

(仮称) 新志津運動公園整備事業

草津市
スポーツ推進課

【事業背景と目的】

平成30年3月に供用開始した新クリーンセンターの整備にあたっては、志津運動公園グラウンドをその建設用地としており、平成26年3月に、地元馬場町から、志津運動公園グラウンドの代替施設を整備するよう要望書が提出された。

馬場町内に、新たに志津運動公園グラウンドを整備し、本市のスポーツ環境の充実を図る。

【グラウンド整備予定地】

草津市馬場町（写真右図参照）

令和6年頃に開通予定である山手幹線沿いに位置しており、現況は山林が大半を占める。

【整備内容】

廃止された志津運動公園の代替施設として整備することを基本としているが、新たに整備する求められる機能や役割はこれから検討していく予定である。

【スケジュール】

令和5年度

基本計画

令和6年度以降

地形測量・用地測量・用地買収

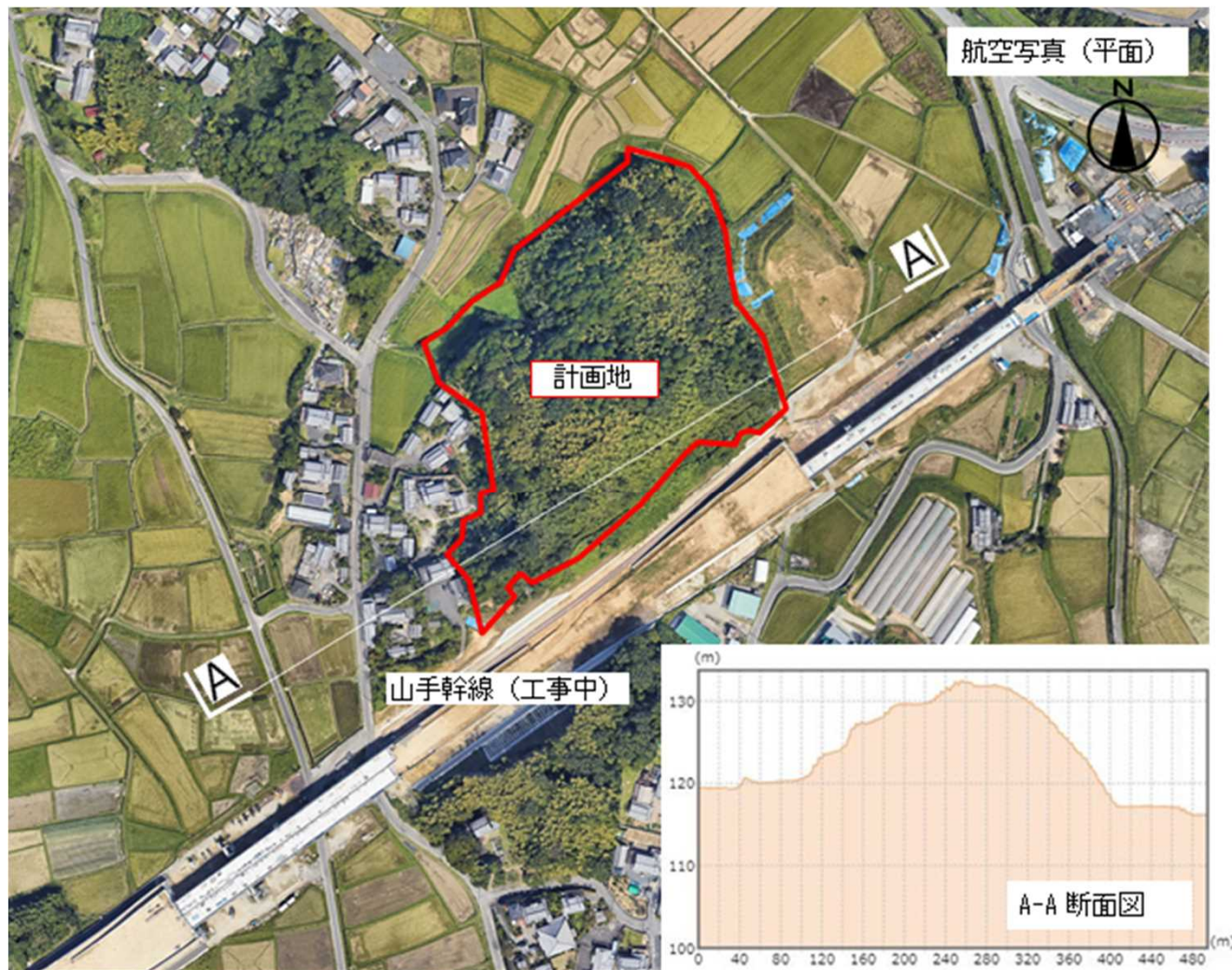
基本設計・実施設計・整備工事

整備予定地



(仮称) 新志津運動公園整備事業

草津市
スポーツ推進課



【令和5年度の動き】

基本計画の策定にあたって、草津市スポーツ推進審議会に計画案を諮問し、導入機能や規模などの設定、整備手法や管理運営手法を検討。

【旧志津運動公園の概要】

面積：約19,000m²（駐車場含む）

用途：陸上1周300m ソフトボール2面 サッカー1面

開館時間：9時～21時

利用件数：332件

利用者数：27,293人

利用率：午前33.4% 午後31.8% 夜間41.0%

※利用件数、利用者数、利用率は平成26年度のもの

【民間活力導入の可能性】

整備予定地の地元からは、地域の活性化につながる施設の整備をとの意見があがることも想定され、また現在建設中である山手幹線が開通すると、同地域の交通の利便性も向上する。そういった事業環境の中で、この施設の中に便益施設の設置等による、民間事業者にとって魅力あるインセンティブの設定が可能かどうか率直な意見を伺いたい。